

Num

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְדַבֵּר יְהוָה אֶל-מֹשֶׁה לֵאמֹר: 1
言つて モーセに ~に 主は そして-語られた
[H0559](#) [H4872](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1696](#)

主はまたモーセに言われた、

וַיְדַבֵּר אֶל-בְּנֵי יִשְׂרָאֵל וְאָמְרָתָּ אֲלֵהֶם אִישׁ אֶת-אִשְׁתּוֹ כִּי 2
もし 女が または 男が 彼らに そして-言え イスラエルの 子らに ~に 語れ
[H0413](#) [H1696](#) [H0376](#) [H0413](#) [H0559](#) [H3478](#) [H0802](#)
וַיִּפְּלֵא לְנָדָב וְנִיִּיר נָזִיר לַיהוָה: 3
特別に-誓うなら 誓願を 誓う-ことを ナヅル人の 聖別する-ために 主に
[H6381](#) [H5088](#) [H5087](#) [H5139](#) [H3068](#)

「イスラエルの人々に言いなさい、『男または女が、特に誓いを立て、ナヅルびととなる誓願をして、身を主に聖別する時は、

מִיַּיִן בְּדוֹד וְשָׂכָר וְחֶמֶץ יַיִן חֶמֶץ יָזִיר וְשָׂכָר מִיַּיִן 3
ない 濃い-酒の また-酢を ぶどう酒の 酢を 遠ざかる 濃い-酒から ぶどう酒-から
[H3196](#) [H2558](#) [H7941](#) [H3196](#) [H2558](#) [H3808](#) [H7941](#) [H3196](#)

וְשָׂתָה יְשָׂתָה וְכָל-מִשְׁרַת עֲנָבִים לֹא 4
飲んで-ならない 飲んで-ならない 汁も また-すべての 飲んで-ならない
[H3854](#) [H3854](#) [H3605](#) [H4952](#) [H6025](#) [H3808](#) [H6025](#) [H3892](#) [H6025](#) [H3854](#)

וַיִּבְשִׂים לֹא יֹאכַל: 5
乾いたものも 食べては-ならない
[H3002](#) [H3808](#) [H0398](#)

ぶどう酒と濃い酒を断ち、ぶどう酒の酢となったもの、濃い酒の酢となったものを飲まず、また、ぶどうの汁を飲まず、また生でも干したもので、ぶどうを食べてはならない。

כָּל-יְמֵי נִזְרוֹ מִכֹּל אֲשֶׁר יַעֲשֶׂה מִנֶּחֱסֵי מִנְפֵן תֵּיִן מִחֶרְצֵינִים 4
日-間 その-聖別の どの ところの ぶどうの-木から 酒の 種から
[H3605](#) [H5145](#) [H3117](#) [H3605](#) [H1612](#) [H3196](#) [H2785](#)

וְעַד-זֶן לֹא יֹאכַל: 5
~まで 皮まで 食べては-ならない
[H5704](#) [H2085](#) [H3808](#) [H0398](#)

ナヅルびとである間は、すべて、ぶどうの木からできるものは、種も皮も食べてはならない。

כָּל-יְמֵי נִזְרוֹ תֵּעַר לֹא-יַעֲבֹר עַל-רֹאשׁוֹ 5
日-間 その-聖別の 誓願の 剃刀が その-頭を
[H3605](#) [H5145](#) [H3117](#) [H5088](#) [H3808](#) [H8593](#) [H3808](#)

עַד-מָלְאֵת הַיָּמִים אֲשֶׁר-יִזְרַח לְיְהוָה קֹדֶשׁ יִזְרַח לְיְהוָה: 6
~まで 満ちる 日が 聖なる 主に 聖別する ところの
[H5704](#) [H4390](#) [H3117](#) [H6918](#) [H3068](#) [H1961](#) [H6545](#) [H8181](#)

וְרֹאשׁוֹ: 6
その-頭の

また、ナジルびとたる誓願を立てている間は、すべて、かみそりを頭に当ててはならない。身を主に聖別した日数の満ちるまで、彼は聖なるものであるから、髪の毛をのばしておかなければならない。

יָבֵא:	לֹא	מָת	נִפְשׁ	עַל-	לְיְהוָה	הַיָּזְרוּ	יָמָיו	כָּל-	6
近づいては-ならない	ない	死んだ	死人に	～の-そばに	主に	その-聖別の	日の-間	すべての	
H0935	H3808	H4191	H5315		H3068		H3117	H3605	

身を主に聖別している間は、すべて死体に近づいてはならない。

וְשִׂמָא	לֹא-	וּלְאֶחָתוֹ	לְאָחִיו	וּלְאִמּוֹ	לְאָבִיו	7
汚れては-ならない	ない	姉妹の-ためにも	兄弟の-ためにも	母の-ためにも	父の-ためにも	
	H3808	H0269	H0251	H0517	H0001	
וְרֹאשׁוֹ:	עַל-	אֱלֹהֵיוּ	נֹזֵר	כִּי	בְּמָתָם	לָהֶם
その-頭の	～の-上に	その-神の	聖別が	なぜなら	その-死において	彼らの-ために
		H0430	H5145		H4194	

父母、兄弟、姉妹が死んだ時でも、そのために身を汚してはならない。神に聖別したしるしが、頭にあるからである。

לְיְהוָה:	הוּא	קָדֵשׁ	נֹזֵרוֹ	יָמָיו	כָּל	8
主に	彼は	聖なる	その-聖別の	日の-間	すべての	
H3068	H1931	H6918	H5145	H3117	H3605	

彼はナジルびとである間は、すべて主の聖なる者である。

נֹזֵרוֹ	רֹאשׁ	וְשִׂמָא	פְּתָאִים	בְּפֶתַע	עָלָיו	מָת	יָמוֹת	וְכִי-	9
その-聖別の	頭を	そして-汚す	急に	突然に	彼の-そばで	死人が	死ぬなら	もし	
H5145			H6597	H6621		H4191	H4191		
	וְנִלְחָנוּ:	הַשְּׁבִיעִי	בַּיּוֹם	טָהַרְתּוֹ	בַּיּוֹם	רֹאשׁוֹ	וְנִלְחַח		
	剃る	第七の	日に	その-清めの	日に	その-頭を	そして-剃る		
	H1548	H7637	H3117	H2893	H3117		H1548		

もし人がはからずも彼のかたわらに死んで、彼の聖別した頭を汚したならば、彼は身を清める日に、頭をそらなければならない。すなわち、七日目にそれをそらなければならない。

אֶל-	יֹנְהָ	בְּנֵי	שְׁנַי	אוּ	תְּרִים	שְׁתֵּי	יָבֵא	הַשְּׁמִינִי	וּבַיּוֹם	10
～に	鳩の	子を	二-羽の	または	山鳩を	二-羽の	持って-来る	第八の	そして-日に	
H0413	H3123		H8147		H8449	H8147	H0935	H8066	H3117	
					מוֹעֵד:	אֶהֱל	פֶּתַח	אֶל-	הַכֹּהֵן	
					会見の	天幕の	入口の	～に	祭司の-もとに	
					H4150	H0168	H6607	H0413	H3548	

そして八日目に山ばと二羽、または家ばとのひな二羽を携えて、会見の幕屋の入口における祭司の所に行かなければならない。

וְכִפֵּר	לְעֹלָה	וְאֶחָד	לְחֻטָּאת	אֶחָד	הַכֹּהֵן	וְעִשָּׂה	11	
そして-贖う	全燔の-供え物に	一-羽を	罪の-供え物に	一-羽を	祭司が	そして-ささげる		
		H0259		H0259	H3548			
בַּיּוֹם	רֹאשׁוֹ	אֶת-	וְקִדַּשׁ	הַנִּפְשׁ	עַל-	חַטָּא	מֵאֲשֶׁר	עָלָיו
日に	その-頭を	～を	そして-聖別する	死人に	～に-ついて	罪を-犯した	～から	彼の-ために
H3117		H0853	H6942	H5315		H2398		

הַהוּא:
その
[H1931](#)

祭司はその一羽を罪祭に、一羽を燔祭にささげて、彼が死体によって得た罪を彼のためにあがない、その日に彼の頭を聖別しなければならない。

שְׁנָתוֹ בֶן־כֶּבֶשׂ וְהָבִיא נִזְרוֹ יָמִי אֶת־לִיהוָה וְהִזִּיר 12
 一歳の 子の 小羊を そして-持って-来る その-聖別の 日を ~を 主に そして-聖別する
[H8141](#) [H3532](#) [H0935](#) [H5145](#) [H3117](#) [H0853](#) [H3068](#)

נִזְרוֹ: טָמָא כִּי יִפְלוּ הָרֵאשִׁימִים וְהַיָּמִים לְאָשָׁם
 その-聖別が 汚れた なぜなら 無効に-なる 以前の そして-日は 賠償の-供え物に
[H5145](#) [H5307](#) [H7223](#) [H3117](#) [H0817](#)

彼はまたナジルびとたる日の数を、改めて主に聖別し、一歳の雄の小羊を携えてきて、愆祭としなければならない。それ以前の日は、彼がその聖別を汚したので、無効になるであろう。

אֹתוֹ יָבִיא נִזְרוֹ יָמִי מְלֵאת בְּיּוֹם הַנִּזְיָר תּוֹרַת וְזֹאת 13
 彼を 連れて-来る その-聖別の 日が 満ちる 日に ナジル人の 律法である そして-これが
[H0853](#) [H0935](#) [H5145](#) [H3117](#) [H4390](#) [H3117](#) [H5139](#) [H8451](#) [H2063](#)

אוֹל- מוֹעֵד: אֹהֶל פֶּתַח אֶל-
 会見の 天幕の 入口の ~に
[H4150](#) [H0168](#) [H6607](#) [H0413](#)

これがナジルびとの律法である。聖別の日数が満ちた時は、その人を会見の幕屋の入口に連れてこなければならない。

אֶחָד תָּמִים שְׁנָתוֹ בֶן־כֶּבֶשׂ לִיהוָה קָרְבָּנוֹ אֶת־וְהִקְרִיב 14
 一匹を 全き 一歳の 子の 小羊を 主に その-供え物を ~を そして-ささげる
[H0259](#) [H8549](#) [H8141](#) [H3532](#) [H3068](#) [H0853](#) [H7126](#)

ואֶיֶל- לַחֲטָאת תְּמִימָה שְׁנָתָהּ בֵּת־אֶחָת וּכְבֹשָׂה לְעֹלָה
 また-雄羊を 罪の-供え物に 全き 一歳の 子の 一匹 また-雌の-小羊を 全燔の-供え物に
[H8549](#) [H8141](#) [H1323](#) [H0259](#) [H3535](#)

לְשִׁלְמִים: תָּמִים אֶחָד
 和解の-供え物に 全き 一匹
[H8002](#) [H8549](#) [H0259](#)

そしてその人は供え物を主にささげなければならない。すなわち、一歳の雄の小羊の全きもの一頭を燔祭とし、一歳の雌の小羊の全きもの一頭を罪祭とし、雄羊の全きもの一頭を酬恩祭とし、

וּרְקִיקֵי בִשְׁמֵן בְּלוּלָת בְּחֶלֶת חֶלֶת סֵלֶת מִצּוֹת וְסֹל 15
 また-薄-パンを 油で 練り-込まれた 輪型-パンを 小麦粉の 種なし-パンの また-かごを
[H7550](#) [H8081](#) [H2471](#) [H5560](#) [H4682](#) [H5536](#)

וְנִסְכֵיהֶם: וּמִנְחָתָם בִּשְׁמֵן מְשֻׁחִים מִצּוֹת
 その-注ぎの-供え物を また-その-穀物の-供え物と 油で 油-塗られた 種なしの
[H5262](#) [H4503](#) [H8081](#) [H4886](#) [H4682](#)

また種入れぬパンのかご、油を混ぜて作った麦粉の菓子、油を塗った種入れぬ煎餅、および素祭と灌祭を携えてこなければならない。

וְאֶת־ חֲטָאתוֹ אֶת־וְעָשָׂה יְהוָה לִפְנֵי הַכֹּהֵן וְהִקְרִיב 16
 また その-罪の-供え物と ~を そして-行う 主の 前で 祭司が そして-ささげる
[H0853](#) [H0853](#) [H3068](#) [H6440](#) [H3548](#) [H7126](#)

עֹלָתוֹ:
 その-全燔の-供え物を

祭司はこれを主の前に携えてきて、その罪祭と燔祭とをささげ、

וְאֶת־הָאֵילָן יַעֲשֶׂה זֶבַח שְׁלָמִים לַיהוָה עַל־כֹּסֶל 17
 また 雄羊を ささげる いけにえとして 和解の-供え物を 主に へと-共に かごと
[H0853](#) [H4682](#) [H2077](#) [H8002](#) [H3068](#) [H5536](#)

וְעָשָׂה וְעָשָׂה הַמִּצֹּחַ אֶת־מִנְחָתוֹ וְאֶת־נֶסְכּוֹ
 そして-行う 種なし-パンの ~を 祭司が その-穀物の-供え物と また その-注ぎの-供え物を
[H0853](#) [H3548](#) [H4503](#) [H0853](#) [H5262](#)

また雄羊を種入れぬパンの一かごと共に、酬恩祭の犠牲として、主にささげなければならない。祭司はまたその素祭と灌祭をもささげなければならない。

וְנָגַח וְנָגַח הַנְּזִיר פֶּתַח אֹהֶל מוֹעֵד אֶת־רֹאשׁ נִזְרוֹ וְלָקַח אֶת־ 18
 そして-剃る ナジル人が 入口で 天幕の 会見の ~を 頭を その-聖別の 頭を
[H1548](#) [H5139](#) [H6607](#) [H0168](#) [H4150](#) [H0853](#) [H5145](#) [H3947](#) [H0853](#)

וְשָׂרַף וְשָׂרַף רֹאשׁ נִזְרוֹ וְנָתַן עַל־הָאֵשׁ אֶת־תַּחַת זֶבַח
 頭の 髪を その-聖別の 頭を ~の-上に そして-置く ~の-下の ところの 火の
[H8181](#) [H5145](#) [H5414](#) [H0784](#) [H8478](#) [H2077](#)

וְשָׂרַף הַשְּׁלָמִים
 和解の-供え物の
[H8002](#)

そのナジルびとは会見の幕屋の入口で、聖別した頭をそり、その聖別した頭の髪を取って、これを酬恩祭の犠牲の下にある火の上に置かなければならない。

וְלָקַח וְלָקַח הַכֹּהֵן אֶת־הַזְּרֹעַ בְּשֵׁלָה מִן־הָאֵילָן וְחָלֵת מִצָּה אַחַת 19
 そして-取る 祭司が ~を 腕を 煮た ~から 雄羊から また-輪型-パンを 種なしの 一つ
[H3947](#) [H3548](#) [H0853](#) [H2220](#) [H1311](#) [H0259](#) [H4682](#) [H2471](#) [H0259](#)

וְנָתַן וְנָתַן אֶחָד מִן־הַנְּזִירִים מִן־הַסֶּלַח וְקָיַם מִצָּה אֶת־כַּפֵּי הַנְּזִיר
 そして-置く 一つ 種なしの また-薄-パンを かごから ~から ナジル人の 手の ~の-上に
[H5414](#) [H0259](#) [H4682](#) [H7550](#) [H5536](#) [H3709](#) [H5139](#)

וְאַחֵר וְאַחֵר אֶת־הַתְּנִיחָה וְנִזְרוֹ
 ~を 剃った-後に 後に その-聖別を
[H5145](#) [H0853](#) [H1548](#)

祭司はその雄羊の肩の煮えたものと、かごから取った種入れぬ菓子一つと、種入れぬ煎餅一つを取って、これをナジルびとが、その聖別した頭をそった後、その手に授け、

וְהִנְיִף וְהִנְיִף אֹתָם וְהִכְתֵּן לִפְנֵי יְהוָה קָדֵשׁ הוּא 20
 そして-揺り動かす それらを 祭司が 揺り-動かし-の-供え物として 揺り-動かし-の-供え物として 揺り-動かし-の-供え物として
[H3548](#) [H0853](#) [H8573](#) [H6440](#) [H3068](#) [H6944](#) [H1931](#)

וְעָלָה וְעָלָה הַתְּנִיחָה וְעָלָה שׂוֹק לִכְהֵן אַחֵר
 揺り-動かし-の-供え物の 胸と ~と-共に 祭司に ももと また 揺り-動かし-の-供え物の
[H8573](#) [H2373](#) [H3548](#) [H8641](#) [H7785](#)

וְיָיַן וְיָיַן הַנְּזִיר יִשְׁתֶּה
 ぶどう酒を ナジル人は 飲む
[H3196](#) [H5139](#) [H8354](#)

祭司は主の前でこれを揺り動かして揺祭としなければならない。これは聖なる物であって、その揺り動かした胸と、ささげたももと共に、祭司に帰するであろう。こうして後、そのナジルびとは、ぶどう酒を飲むことができる。

אַבְרָחָם:	וְאֲנִי	יִשְׂרָאֵל	בְּנֵי	עַל-	שְׁמִי	אֶת-	וְשָׂמוּ
祝福する	そして-わたしが	イスラエルの	子らの	～の-上に	わたしの-名を	～を	そして-置く
H1288	H0589	H3478			H8034	H0853	

פ

—

「こうして彼らがイスラエルの人々のために、わたしの名を唱えるならば、わたしは彼らを祝福するであろう」。